

教育目標

- ☆学ぶ高千
- ☆心の高千
- ☆鍛える高千



高 千 中
た よ り

令和4年7月1日 第4号
佐渡市立高千中学校
全校生徒15名 男子7名 女子8名
TEL : 0259(77)2019 FAX : (61)5577
E-mail takachi-js@sado.ed.jp
URL <http://takachi-js.sado.ed.jp/>

小中連携校の良さを生かして #4つの視点

校長 上村 寿彦

春から夏へ向かうこの時期は、トビシマカンゾウをはじめとした多くの草花に囲まれ、旬の魚が食卓を彩り、場所によってはホタル飛び交う…そんな自然豊かな島であることを感じる季節になってきました。

さて、高千小学校・高千中学校は、小中連携校となって10年目となりました。小中合同運動会や小中合同プール清掃などで、中学生が小学生にやさしくやり方を教える場面や協力して活動する場面が多く見られています。

小中連携の良さは、どこにあるのでしょうか。一つには、大勢で取り組むことで効率よく作業ができることがあるでしょう。また、中学生がリーダーシップをとっていくことで、思いやりや優しさを育てるのに役立つこともあるでしょう。



私が考える「小中連携における4つの視点」は以下の通りだと考えています。

●中1ギャップ（段差）の解消

昔から話題になっている「中1ギャップ」を解消するためです。全国的にも小学校と中学校の段差は大きいといわれていました。実際、平成半ば時代の全国統計では小6の不登校児童が中1になると3倍に増えるなど小と中の段差は深刻でした。小中連携のねらいは、この段差を解消することにあることは言うまでもないです。

●学力向上（9年間の学びの連続性）

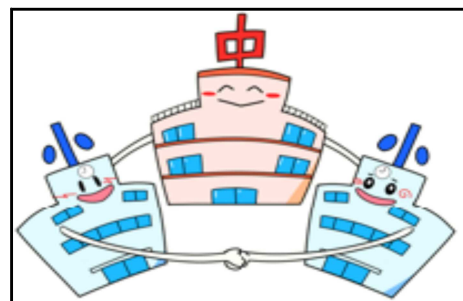
小中連携といっても全国的に行事や生徒会・児童会の交流程度で、肝心の「学力向上」対策に組めていないのが現状です。高千小中学校でも子どもたちが9年間どのように育って、学んできているのかを小中教職員全体で共有するために、お互いの授業を見合って学力向上に向けた取組を進めていくことが大切だと考えます。

●教職員の意識をつなぐ（お互いの文化をリスペクトしながら）

小学校と中学校とでは全く違う文化があります。校種間連携を積極的に進めることによってお互いの文化の良い点を学び合うことができます。「教育は人なり」といわれます。この目的が子どもたちはもちろんのこと、高千小・中学校に勤める職員にとっても大切にしたい目的だと思っています。

●地域に根ざす

小・中連携が「地域に根ざす」ということも大切です。0歳から15歳の義務教育終了まで「子どもは地域の宝」「地域の子どもは地域で育てる」として、学校と地域が一緒になって守り育てていくことが、今の時代に求められていることだと感じています。



この10年間で行われた取組は、しっかりと高千小学校・高千中学校で学ぶ子どもたちに反映されています。これからの未来は小・中学校9年間の学びが連続したものとなるよう、小・中学校教職員がそれぞれの良さを学んでいきます。加えて、子どもたち一人ひとりが持つ力をじゅうぶんに発揮できるよう日々改善・進化していきたいと思えます。

一体感のあるたかちっ子まつり＋イベントたくさん!!

6月21日(火)、小学校の体育館を会場にたかちっ子まつりが行われました。当日は、保護者の皆様だけでなく、たかち保育園の子どもたちも招待し、小学生のみなさんが一生懸命に活動していました。何よりも小学生の企画力、実行力のすばらしさに感動しました。

迎える小学生、迎えられる中学生のどちらにも笑顔や歓声があり、このイベントを通して、高千中学校区の一体感を実感することができました。小学生のみなさん、ありがとうございました。

また、午前中は「いじめ見逃しゼロスクール集会」の第1ラウンドとして、小学校1～5年生、小学校6年生と中学生に分かれて、いじめについて考えました。そのあとは「睡眠の大切さ(眠育)」について日本眠育推進協議会理事 石井正文様よりご講演をいただきました。「眠る」ことの重要性について、改めて認識することができました。



いじめ見逃しゼロスクール集会



たかちっ子祭り



眠育に関する講演会



下越地区大会(バドミントン部、卓球部が出場)

下越地区大会が6月24日～26日にバドミントンはささかみ体育館をメイン会場に、卓球は新発田カルチャーセンターを会場に行われました。入賞結果は下記のとおりです。コロナ禍により、種目によっては無観客で行われた競技もありました。当日に至るまでご声援、ご協力ありがとうございました。

【下越地区中学校総合体育大会 入賞結果】

[バドミントン]

- ・男子個人 シングルス 第2位 中山 裕斗さん 第5位 塚本 匠人さん
以上が新潟県中学校総合体育大会(7/16～7/17)への出場権を獲得しました。

【佐渡市からののお知らせ】 市内の海岸で注射器の漂着が確認されています



現在、日本海側の海岸で注射器が多数漂着しており、佐渡市においても漂着が確認されています。これから夏休みにかけて、児童・生徒が海水浴等で海に行く機会が多くなると思います。佐渡市からも市民メールや市のホームページ等で注意喚起を行っています。

海岸や漁港で注射器等の危険物を発見した場合は手を触れず、生活環境課又は最寄りの支所・行政サービスセンターにご連絡をお願いします。